

平成24年度 情報理工学部 学生募集要項

特別選抜 推薦入試

出願期間 平成23年11月1日(火)～11月7日(月)
選抜期日 11月15日(火)・11月16日(水)
合格発表 11月25日(金)



国立大学法人
電気通信大学
Unique & Exciting Campus

<http://www.uec.ac.jp/>

目次

入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）	1
I. 入学定員及び募集人員	2
II. 出願資格	2
III. 出願手続	2
IV. 選抜方法等	4
V. 合格者発表	4
VI. 入学手続	4
VII. 入学の辞退	5
VIII. 入学料・授業料等	5
IX. 出願・受験に当たっての注意事項	5
X. 障害がある者等の出願について	6
XI. 入学試験の個人成績の開示について	6
XII. 学生生活について	7
XIII. 平成23年度推薦入試実施結果について	9

《個人情報の取り扱いについて》

出願に係る提出書類及び選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入試及び入試関連業務に係る用途の他、諸調査・研究にも利用することがあります。

入学者受入れ方針（アドミッションポリシー）

情報理工学部

人類の持続的発展のためには、20世紀型の物質文明から脱却し、人々が心豊かに生き甲斐を持って暮らせる社会とする必要があります。そのためには「人と人」、「人と自然」、「人と社会」、「人と人工物」のコミュニケーションを基軸とする新たな文明の創造が必須です。

電気通信大学は、そのような新しい社会を「高度コミュニケーション社会」と名付け、それを支え牽引する総合科学技術の分野として「総合コミュニケーション科学」を創造し発展させることにより、21世紀の社会と世界に貢献します。

【総合情報学科、情報・通信工学科、知能機械工学科、先進理工学科】

「総合コミュニケーション科学」の基盤となる理工学分野、特に情報、通信、エレクトロニクス、メカトロニクス等を基軸とする科学技術分野において、国際標準の基礎学力と学士力を身に付け、国際性と実践力を伴う確かな専門基礎力と継続的学習能力を持ち、社会との関わりの中で大きく発展していくことのできる人材を育成します。そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を広く国内外から受け入れます。

【求める学生像】

「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる自然科学に強い興味と探究心を持ち、その学習のために必要な基礎学力を有し、修得した知識と技術を活用して広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人

【先端工学基礎課程(夜間主)】

勤労学生・社会人に対して「総合コミュニケーション科学」に関わるものづくりに必要な専門教育の機会を提供するために、夜間主課程を設置しています。産業界における技術的課題を工学的に読み解き解決するために必要な基礎力及び応用力を身に付けた専門的職業人を育成します。そのために、以下のような目的意識を持った学生を広く受け入れます。

【求める学生像】

「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる自然科学に関する知識と技術の修得に努め、ものや仕組みの創造を通じて広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人、および、技術革新の進展や産業構造の変化に対応して、新しい知識や技術を修得し社会の発展にさらに貢献したいとする社会人

【高校段階での修得が望ましい教科内容と水準】

1. 数学は、基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を論理的に考察し数学的に処理する能力を有していること、特に、数学Ⅲ及び数学Cまでの履修が望ましく、高校の教科書にある様々な関数のグラフを描くことができ、それを使って決められた範囲の面積が求められること、加えて、行列演算に関する基礎知識を有し理解していること
2. 理科は、出来るだけ多くの科目に興味を持ち、正しい自然観・宇宙観が育まれていること、特に、物理Ⅱ、化学Ⅱの履修が望ましく、物理では、力学、電磁気学、熱、波動などに関連する現象を論理的かつ数理的に捉えてそれを説明でき、化学では、化学結合の概念や物質の構造を理解し、化学の成果が日常生活の様々なところで役立っていることを認識し説明できること
3. 英語は、基本的な読解力・コミュニケーション能力に加え、平易な英文を辞書なしで読み進んでいくことのできる語彙力・文法力や、あるトピックを一つのパラグラフ程度にまとめることのできる英作文能力を有していること
4. 国語は、自分の考え方を相手に伝えられる基本的な文章力と口頭表現力を有すること
5. 他の教科・科目については基礎レベルの知識・理解を有すること

（注）水準はあくまでも高校における学習の目安であり、履修の有無でもって合否判定するものではありません。

I. 入学定員及び募集人員

学部	学 科 3年次からの専門コース	入学定員	募集人員
情報 理 工 学 部	総合情報学科 メディア情報学コース 経営情報学コース セキュリティ情報学コース	150名	15名
	情報・通信工学科 情報通信システムコース 電子情報システムコース 情報数理工学コース コンピュータサイエンスコース	210	21
	知能機械工学科 先端ロボティクスコース 機械システムコース 電子制御システムコース	140	14
	先進理工学科 電子工学コース 光エレクトロニクスコース 応用物理工学コース 生体機能システムコース	190	19
	合 計	690	69

II. 出願資格

高等学校等の大学入学資格を有する学校を平成24年3月卒業（修了）見込みの者（平成23年度において学年途中又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、次に該当し、学校長が責任をもって推薦する者

調査書の**全体の評定平均値が4.0以上**の者、又は**数学及び理科の評定平均値の平均が4.5以上**の者

（例：評定平均値が数学4.4及び理科4.6の場合、両教科の平均が4.5であり出願資格があります。）

（注）1. 各高等学校等の推薦人員枠は、**8名以内**とします。

ただし、各学科への推薦人員は**最大2名まで**とします。

2. 入学後の学習には、次の科目の内容を理解していることが必要不可欠であるので、志願者は高校卒業までにこれらの科目を履修することが望ましい。

・「**数学Ⅲ**」，「**数学C**」，「**物理Ⅱ**」，「**化学Ⅱ**」

III. 出願手続

1. 出願の制限

国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、**1つの大学・学部のみ**です。

本学の推薦入試へ出願する者は、他の国公立大学・学部の推薦入試に出願することはできません。

2. 出願書類等

出願しようとする者は、出願書類等を出身学校を經由して郵送してください。出身学校においては、出願書類等を取りそろえ、各人ごとに本学所定の封筒に封入の上、郵送してください。

出身学校で数人分をまとめて送付する場合も、各人ごとに本学所定の封筒に入れ、一括して別封筒に封入の上、書留郵便で出願期間内に必ず到着するよう郵送してください。郵送以外は受け付けませんので注意してください。

なお、この場合封筒の表に「推薦入試」と朱書してください。

《出願書類の郵送先》

〒182-8585

電気通信大学入試課（住所の記入は不要）

出 願 書 類		注 意 事 項
1	※入 学 志 願 票	本学所定の用紙に黒のボールペンで必要事項を記入してください。
2	※写 真 票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。上半身・脱帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm、カラー可、デジタルカメラ等の場合、普通紙に出力されたものは不可）を写真票及び受験票の指定欄に貼ってください。
3	※受 験 票	
4	※検定料受付証明書貼付用紙	検定料受付証明書貼付用紙に、金融機関の収納印が押印されている「振替払込受付証明書・検定料受付証明書」を所定欄に貼ってください。
5	調 査 書	<p>文部科学省で定めた様式により、所属学校長が作成し厳封してください。</p> <p>なお、やむを得ない事情により、調査書を提出することができない場合は次によることとします。</p> <p>① 被災その他の事情により、出身学校長の調査書が得られない場合は、成績通信簿、その他入学志願者が提出できる書類をもって、調査書に代えます。</p> <p>② 本人が被災等により、①の書類を整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事または出身学校長が作成したこの内容を証明できる書類を提出してください。</p>
6	入 学 検 定 料	<p>① 17,000円を本学所定の払込用紙により郵便局・銀行等から払い込んでください。</p> <p>なお、ATM（現金自動預払機）の利用はできませんので、必ず金融機関の窓口から払い込んでください。</p> <p>② 払込手数料は、志願者本人の負担です。</p> <p>③ 払い込んだ後、「振替払込受付証明書・検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼付用紙の所定欄に貼ってください。</p> <p>納入済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合</p> <p>② 検定料を振り込んだが出願書類が受理されなかった場合</p> <p>③ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p>
7	※推 薦 書	本学所定の用紙を用いて所属学校長が作成し、厳封してください。
8	※志 望 理 由 書	本学所定の用紙に本人が自筆で記入してください。
9	※受 験 票 等 送 付 用 封 筒	本学所定の封筒に、住所、氏名及び郵便番号を明記し、350円分の切手を貼ってください。
10	※あ て 名 票	合格通知書等の受信場所の住所、氏名及び郵便番号を明記してください。
11	その他の証明書	日本国籍を有しない者は、市区町村長発行の外国人登録原票記載事項証明書を提出してください。（外国人登録証明書のカードのコピーは不可）

(注) ※印のものは、この募集要項に添付されているものを示します。

3. 出願期間

平成23年11月1日(火)から11月7日(月)まで(11月7日必着)

(注) 郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。

IV. 選抜方法等

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、小論文試験、面接試験及び提出書類を総合して行います。

選抜期日及び場所

選抜期日	時 間	区 分	内 容	場 所
11月15日(火)	10時～12時	小 論 文	理数的基礎知識、読解力、作文能力、論理的思考力等を問います。 課題は英文で与えることがあります。	電気通信大学
11月16日(水)	10時～	面 接	個人面接とし、志望学科ごとに複数の面接委員で行います。 志望動機、勉学意欲等に関する質問に加え、数学・理科・英語の基礎知識について口頭試問を行う場合があります。	

V. 合格者発表

1. 平成23年11月25日(金)午前10時に本学構内入試用掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を発送し、併せて高等学校長等あてに合否を文書で通知します。

2. インターネットによる合格者の受験番号の掲載について

合格者の受験番号は、本学のホームページ(<http://www.uec.ac.jp/>)においても「11月25日(金)12時00分頃」から発表日も含めて7日間掲載する予定です。これは、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表は上記1によります。

なお、発表当日はアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。その際は時間をおいて再度アクセスしてください。

(注) 電話、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

VI. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。

なお、入学手続の際に「電気通信大学受験票」が必要となりますので、紛失等しないよう保管してください。

1. 合格者は、次の期間に持参又は郵送により入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

・持参の場合：平成23年12月8日(木)・12月9日(金)の10時から16時まで

・郵送の場合：平成23年12月9日(金)までに必着

- (2) 入学手続場所
電気通信大学入試課
- (3) 本学への入学手続を完了した者は、他の国公立大学を受験しても合格者となることはできません。（ただし、「VII. 入学の辞退」の入学辞退を許可された者を除く。）

VII. 入学の辞退

合格者は、入学手続を行い入学するのが当然ですが、特別の事情があり、平成24年2月15日(水)(必着)までに「入学辞退願」（様式は任意）が、学校長から電気通信大学長に提出された場合に限り、入学の辞退を許可することがあります。

なお、「入学の辞退を許可された者」でなければ、出願済みの他の国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の個別学力検査を受験しても、合格者とはなり得ないので注意してください。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照

VIII. 入学料・授業料等

1. 納入金

入学料	282,000円
授業料(前期分)	267,900円 (年額 535,800円)
<hr/>	
計	549,900円

- (注) 1. 上記の金額は、改定されることがあります。
2. 入学料・授業料の納入方法、及びその他の提出書類等については別途通知します。
3. 授業料については前期分の納入の際に、申し出により後期分も合わせて納入することができます。
4. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

2. 上記納入金の他に、諸会費として、〔学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料等〕などがあり、入会等のご案内は別途通知される予定です。

IX. 出願・受験に当たっての注意事項

1. 選考の結果、不合格となった場合に、本学が行う個別学力検査の受験を希望する者は、次のことに留意してください。
- (1) あらかじめ大学入試センター試験に出願し、本学が指定する「受験を要する教科・科目」を受験しなければなりません。（大学入試センター試験の出願期間は、平成23年10月3日(月)から14日(金)まで）
 - (2) 改めて、出願書類を提出し、入学検定料を納入してください。
2. 納入済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (1) 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
 - (2) 検定料を振り込んだが出願書類が受理されなかった場合
 - (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (注) 1. 返還の手続き等については、志願者本人に連絡します。
2. 返還に伴う払込手数料は志願者本人の負担となります。

3. 出願書類の受理後は、記載事項等の変更及び出願書類の返還は認めません。
4. 出願書類の記載事項と相違する事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
5. 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、推薦入試の合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されますのでご了承願います。

X. 障害がある者等の出願について

障害がある者等で、受験上特別な措置及び入学後修学上特別な配慮を必要とする者は、平成23年9月22日（木）までに入試課に相談してください。

XI. 入学試験の個人成績の開示について

推薦入試の個人成績及び調査書（「指導上参考となる諸事項」，「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」欄を除く）を本人に限って開示します。

平成24年度入学試験の個人成績の開示は、次のとおり行いますので、本人が期間内に申し込んでください。

1. 申込期間

平成24年5月7日（月）～6月29日（金）

ただし、持参の場合は、9時00分から12時00分及び13時00分から17時00分までとします。（土・日・祝日を除く）

2. 申込方法

以下の書類を取り揃え、本学に持参するか、郵送により申し込んでください。

(1) 個人成績等開示願

この要項に添付されている所定用紙を使用してください。

申し込みは**受験者本人のみ**ができます。（代理人不可）

(2) 本学の受験票

本人確認のため、本学の受験票を提出又は同封してください。（コピー不可）

受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書（運転免許証等）を**持参**し提示してください。

(3) 本人の住所・名前を明記し、380円分の切手を貼った返信用封筒（規格：長3）

(4) 電話での申し込みは受け付けません。

3. 個人成績

小論文試験及び面接試験の評価を合計した総合評価

4. 開示の方法

個人成績等開示願を受理した日から30日以内に**郵便（簡易書留）**により本人宛に送付します。

5. 申込・持参先

電気通信大学入試課入学試験係

《書類の郵送先》

〒182-8585

電気通信大学入試課（住所の記入は不要）

XII. 学生生活について

1. 学生支援センター

学生支援センターでは学生の学修及び学生生活の支援業務を行っており、授業科目の履修、奨学金、入学料及び授業料免除等、就職支援、課外活動、学生相談、健康管理、福利厚生施設などに関する事務を取り扱っています。

2. 入学料・授業料の免除又は徴収猶予〔学生生活支援室 経済支援担当 TEL042-443-5090〕

(1) 入学料の免除又は徴収猶予（延納）（出願受付時期：入学手続き時）

入学前1年以内に学資負担者死亡等、特殊な事情により、入学料を支払うことが著しく困難な場合には、願い出により選考の上、入学料が免除される制度があります。

また、経済的理由により入学手続き時に入学料を支払うことが困難である場合には願い出により選考の上、入学料の徴収が猶予される制度（延納）があります。

(2) 授業料免除又は徴収猶予（延納又は分納）（出願受付時期：4月上旬）

学業優秀で経済的理由により授業料を支払うことが困難な場合には、前・後学期ごとに願い出により選考の上、授業料が免除される制度があります。

また、所定の期日まで支払いを延期する延納と月ごとに支払う分納という徴収猶予の制度があります。

(3) 申請手続

前記(1)、(2)を希望する場合は、経済支援担当に申し出てください。

また、入学料免除・授業料免除は限られた予算の中で行われるものであり、基準に該当している方すべてが免除されるものではありません。

3. 奨学金〔学生生活支援室 経済支援担当 TEL042-443-5089〕

(1) 日本学生支援機構奨学金（出願受付時期 5月上旬）

第一種（無利子）及び第二種奨学金（有利子）があり、学業、人物ともに優秀、かつ、健康であって、学費の支弁が困難な者については、本人の申請に基づき、日本学生支援機構で選考の上、奨学生として採用された者には、次のとおり奨学金が貸与されます。

また、奨学金希望者で入学時に増額を希望するものに対しては、入学時特別増額貸与奨学金制度が設けられています。

貸与月額 第一種奨学金(通学区別なし) 30,000円（自宅外通学生）51,000円
（自宅通学生） 45,000円

第二種奨学金 3万円、5万円、8万円、10万円、12万円から選択

(2) 地方公共団体等の奨学金（出願受付時期 おおむね4月中旬）

地方公共団体及び各種財団等の奨学制度があり、各団体等が定める応募資格に該当する場合は、本人の申請に基づき、各団体等で選考の上、奨学生として採用された者には、月額20,000円から50,000円程度の奨学金が貸与又は給付されています。

4. 学生寮（男子寮・女子寮）〔学生生活支援室 課外・厚生担当 TEL042-443-5083〕

本学の学生寮は、本学キャンパス内にある男子寮（五思寮）と大学近くにある女子寮があります。

五思寮は、昭和54年に設置され、鉄筋コンクリート5階建てで、居室は個室となっており、収容定員は120名で、1年次の募集人員は50名です。

女子寮は、平成22年度に設置され、コンクリート5階建てで、1つの扉内に2つの居室があり、収容定員は20名で、新入生（編入生を含む。）の募集人員は、約10名です。

五思寮・女子寮とも、入寮対象者は、学部学生（外国人留学生を除く。）で、入寮選考基準は、地理的に自宅からの通学が不可能(男子は片道2時間半以上、女子は片道2時間以上)であり、家計支持者が経済的に困窮している者となっています。

合格者には、合格通知書に「入寮募集要項」の請求方法等の案内を同封します。

5. 進路

本学卒業生の約6割が大学院へ進学し、そのうち、約87%が本学の大学院へ進学しています。

就職〔就職支援室 Tel042-443-5110〕

卒業生の就職先は、エレクトロニクス・通信機器・コンピュータなどの製造業のほか、情報処理関係等の技術職・研究職など、理工系大学の特色を生かした広範囲な分野に及んでいます。「就職支援室」では、求人情報の提供、就職説明会の開催、**キャリアカウンセラー**による就職のための相談等の支援を行っています。また、求人情報や卒業生の主な就職先、業種別進路状況等はホームページに掲載しており、自宅からパソコンにより閲覧することができますので、ご利用ください。

6. 福利厚生施設〔学生生活支援室 課外・厚生担当 Tel042-443-5085〕

(1) 浜見寮

海まで歩いて5分、神奈川県湘南海岸（鵜沼）にあり、課外活動、合宿ゼミ、レクリエーションなどに利用されています。

(2) 菅平セミナーハウス

夏は避暑、冬はスキーで有名な長野県の菅平にあり、課外活動、合宿ゼミ、レクリエーションなどに利用されています。

(3) 食堂、喫茶、売店等

東地区の学生会館内に食堂、売店（書籍、文房具、スポーツ用品その他）、理髪室など、また、西地区に食堂、売店があり、教職員・学生に利用されています。

7. 課外活動施設〔学生生活支援室 課外・厚生担当 Tel042-443-5085〕

(1) 学生会館

学生会館4Fには多目的ホール、集会室、音楽室、和室があり、課外活動などの学生の自主的な交流に使用されています。

(2) サークル会館

サークル会館には各サークルの部室、集会室などがあり、課外活動の場として使用されています。

(3) 体育施設

大学構内 第一体育館、第二体育館（トレーニングルーム、卓球場、剣道場）
武道場、弓道場、テニスコート、プール
多摩川運動場 野球場、ソフトボール場、陸上競技場、サッカー・ラグビー場、
アーチェリー場、テニスコート、ゴルフ練習場

8. 保健管理センター〔保健管理センター事務室 Tel042-443-5098〕

保健管理センターは、学生の健康相談、健康指導及び伝染病の予防などを業務とし、また、胸部疾患並びにその他の疾病の早期発見に努めるとともに学生の健康状態を把握するため、毎年、学生全員に対して定期健康診断を行うほか、日常、担当医が診療、相談などに応じています。

9. 学生相談〔学生何でも相談担当 Tel042-443-5135〕

「学生何でも相談室」では、各人が抱える課題や悩みを解決する糸口を、一緒に考えアドバイスします。相談内容によっては、臨床心理士の資格を持ったカウンセラーが、問題解決のためのアドバイスをしています。

詳細については、直接、各担当にお問い合わせください。

○下宿・アパートは下記で紹介しています。

- ・電気通信大学生生活協同組合（連絡先：042-487-2881, <http://www.uec-coop.or.jp>）
- ・（社）学術・文化・産業ネットワーク多摩 AGORA立川（連絡先：042-540-4717）

XIII. 平成23年度推薦入試実施結果について

学 科 名	推 薦 入 試		
	募集人員	志願者数	合格者数
	名	名	名
総合情報学科	15	36	15
情報・通信工学科	21	44	21
知能機械工学科	14	30	7
先進理工学科	19	26	15
計	69	136	58

※推薦入試の選抜期日

11月15日(火)	10:00~12:00
	小論文
11月16日(水)	10:00~
	面接

受験上の注意

1. 受験者は、必ず受験票を携帯すること。受験票を携帯しない者に対しては、受験を許可しないことがある。
2. 小論文、面接試験は、試験開始時間30分前までに検査場に集合すること。
3. 検査室では、受験番号と同一席に着席し、受験票を机上右上隅におくこと。
4. 試験開始後は、直ちに小論文用紙に受験番号を記入すること。
受験番号がない答案は無効になる。
5. 終了時刻になったときは、直ちに書くことをやめて、監督者の指示に従うこと。
6. 質問の場合は、必ず挙手をもって行うこと。
7. その他、受験に関する細部の注意事項は検査室において説明する。
◎この受験票は、入学手続のとき必要となるので、試験後も保管しておくこと。

入学志願票・受験票記入上の注意

1. 記入上の不備又は誤記のものは受け付けない。
2. ※印欄には記入しないこと。
3. 記入はペン又はボールペンを用い、鮮明に楷書で記入すること。
4. 氏名は戸籍上の氏名を正確に記入すること。
5. 一般入試受験希望の有無欄は、推薦入試に不合格となった場合、一般入試を受験するかどうかについて意志表示すること。なお、一般入試を受験する場合は、再度手続きをすること。
6. 高校コードは、大学入試センター発行「大学入試センター試験受験案内」の高等学校コード表を見て、正確に記入すること。(アルファベットも含めて6文字)
7. 「受信場所」は、入学決定までの通信を受けるのに最も確実に受信できる場所を記入すること。(方書のあるものは、方書まで記入する。)
8. 出願書類の受理後は、出願事項の変更は認めないので、十分検討して出願すること。
◎各票とも切り離さないこと。

(情報理工学部)
(推薦入試用)

推 薦 書

平成 年 月 日

電気通信大学長 殿

学 校 名

学校長名

所 在 地 〒

電 話

職印

下記の者を貴大学の「推薦入試」出願適格者として推薦いたします。

記

ふりがな 氏 名	男女	生年月日	昭和 平成 年 月 日
推 薦 理 由			

(注) 推薦理由の記入については、本人の学業、課外活動、及び態度等について具体的に御記入ください。

あて名票 〔推 薦 入 試〕

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(送り先住所)

TEL () -

ふり がな
(氏 名)

殿

受 験 番 号

※

□	□	□	-	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

(送り先住所)

TEL () -

ふり がな
(氏 名)

殿

受 験 番 号

※

受 験 番 号

※

合格通知書・入学手続書類等を受信する場所の郵便番号、住所、氏名を二片とも記入すること。団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、間借りをしている者は「〇〇様方」と詳しく記入すること。
住所変更がある場合は、必ず届出ること。
※印の欄は記入しないこと。

ここを切りはなして提出のこと

個人成績等開示願

電気通信大学長 殿

私は、下記のとおり個人成績等について開示を希望します。

開示請求年月日 平成 年 月 日

氏 名	印
生 年 月 日	年 月 日
住 所	電話
出 身 学 校	
試 験 の 種 類	推薦入試
志 望 学 科 名	
受 験 番 号	
開 示 内 容 (請求箇所に○を付けてください)	()個人成績の得点 ()調査書 (指導上参考となる諸事項、総合的な学習の時間の内容・評価及び備考欄を除く。)
開 示 方 法	個人成績等開示願を受理した日から30日以内に郵便(簡易書留)により本人宛に送付する。

- 注1. 本学の受験票を提出又は同封してください。(コピー不可)
2. 本人の住所・名前を明記した、380円分の切手を貼った返信用封筒(規格:長3)を提出又は同封してください。

※記入しないでください。

No.		処 理 日		受 理 日	
-----	--	-------------	--	-------------	--

1 8 2 8 5 8 5

東京都調布市調布ヶ丘一―五―一

電気通信大学

入試課入学試験係 御中

書留

出願書類在中

切手

志望学科等名

郵便局
引受番号

差出人	ふりがな 氏名		男・女
	ふりがな 住所	□□□□-□□□□	

※注意事項 志願者は、下記の1の区分により、出願する試験の種類等に○をつけること。

なお、志願者が外国人留学生の場合には、2の留学生の区分にも記入すること。

1. 出願区分等

(1) 情報理工学部

出 願 区 分 等					
<input type="checkbox"/>	昼 間	<input type="checkbox"/>	私費外国人留学生	<input type="checkbox"/>	帰 国 子 女
<input type="checkbox"/>	夜 間 主	<input type="checkbox"/>	推 薦 入 試	<input type="checkbox"/>	A O 入 試

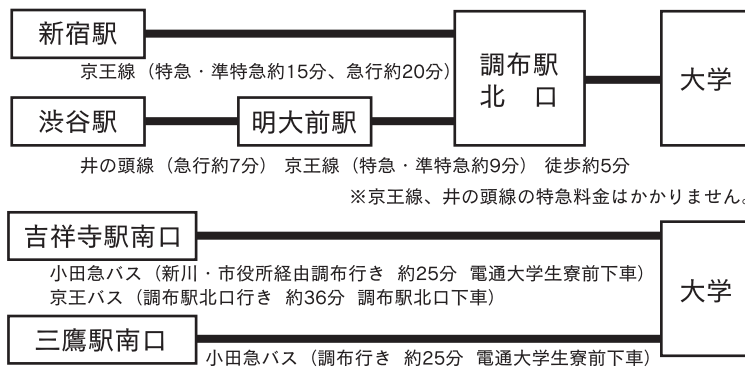
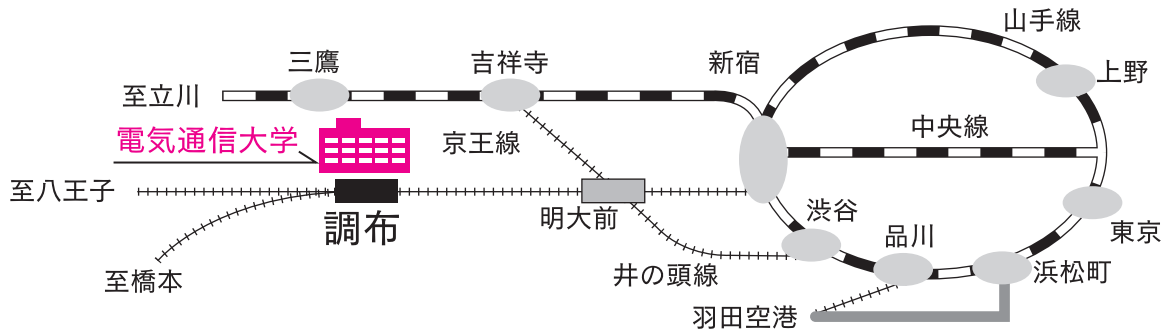
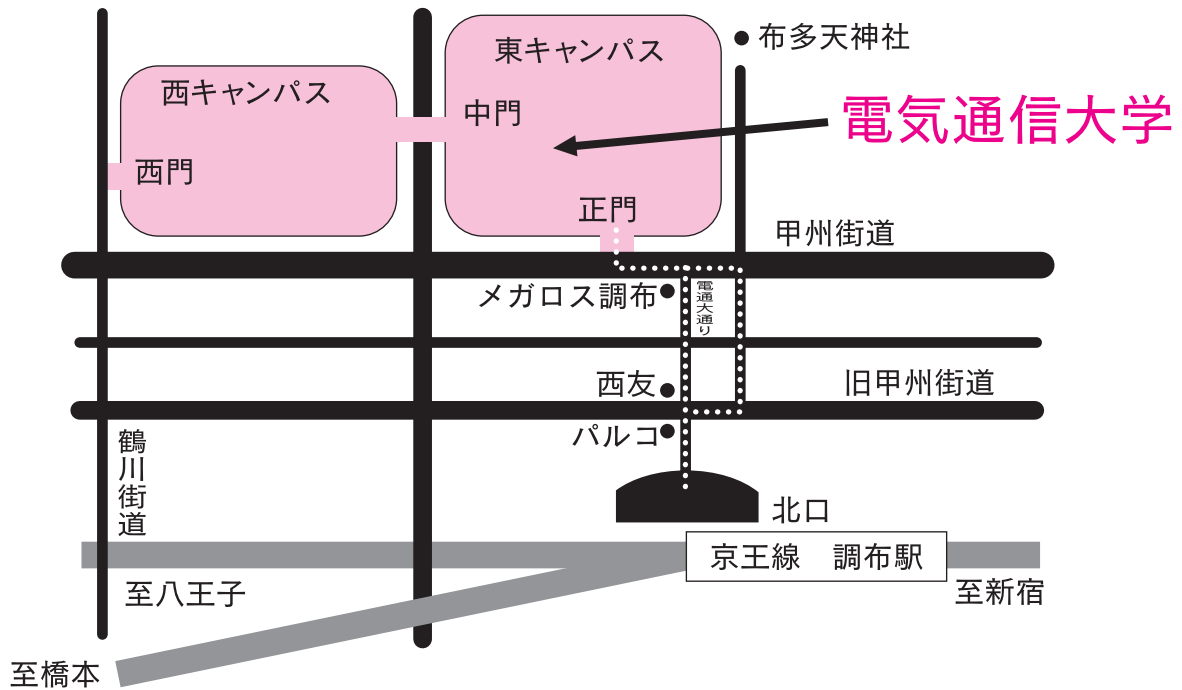
(2) 情報理工学部特別編入学

出 願 区 分 等			
<input type="checkbox"/>	昼 間	<input type="checkbox"/>	推 薦
<input type="checkbox"/>	夜 間 主	<input type="checkbox"/>	学 力 試 験

2. 留学生の区分

留 学 生 の 区 分	
<input type="checkbox"/>	国 費 留 学 生
<input type="checkbox"/>	政 府 派 遣 留 学 生
<input type="checkbox"/>	私 費 留 学 生

電気通信大学への案内図



※この所要時間は標準的なものです。ラッシュ時などには変わることがありますのでご注意ください。

電気通信大学 入試課

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

電話 042-443-5103

e-mail open-camp@office.uec.ac.jp

<http://www.uec.ac.jp/>

電通大モバイルサイト



<http://daigakujc.jp/uec/>